



2023年3月期 第2四半期 決算説明資料

ヨネックス株式会社（証券コード：7906）

2022年11月9日

上期 決算ハイライト



□ 売上高は50,092百万円、前年同期比44.0%増

- ・各地域で継続的に需要が回復し、第2四半期累計で過去最高売上高
 - －日本セグメントは国内向け、海外代理店向けともに増収
 - －海外子会社は現地通貨ベースでも増加、円安により業績換算も上押し
- ・中国ロックダウンの影響は限定的にとどまる

□ 営業利益は7,116百万円、前年同期比69.9%増

- ・原材料価格上昇、円安によるコスト増の売上総利益への影響もあるが、増収による売上総利益増加の影響が大きく、第2四半期累計としては過去最高益
- ・マーケティング活動への注力により販管費は増加

□ 2023年3月期 通期業績予想は据え置き

- ・第3四半期以降は厳しい事業環境を見込む（円安、原材料価格上昇、インフレ、景気減速懸念等）
- ・マーケティング、人財等への投資により中長期の持続的な成長を目指す

連結業績



	22/3期 上期	23/3期 上期	前年同期比		単位：百万円
			増減	比率	23/3期 上期予想 (8/9発表)
売上高	34,788	50,092	+15,304	+44.0%	48,000
売上総利益	15,815	22,624	+6,809	+43.1%	—
売上総利益率	45.5%	45.2%	—	-0.3pt	—
販管費	11,625	15,508	+3,883	+33.4%	—
営業利益	4,189	7,116	+2,926	+69.9%	6,000
営業利益率	12.0%	14.2%	—	+2.2pt	12.5%
経常利益	4,305	7,796	+3,490	81.1%	6,400
親会社株主に 帰属する四半期純利益	3,344	5,595	+2,251	67.3%	4,800

連結貸借対照表



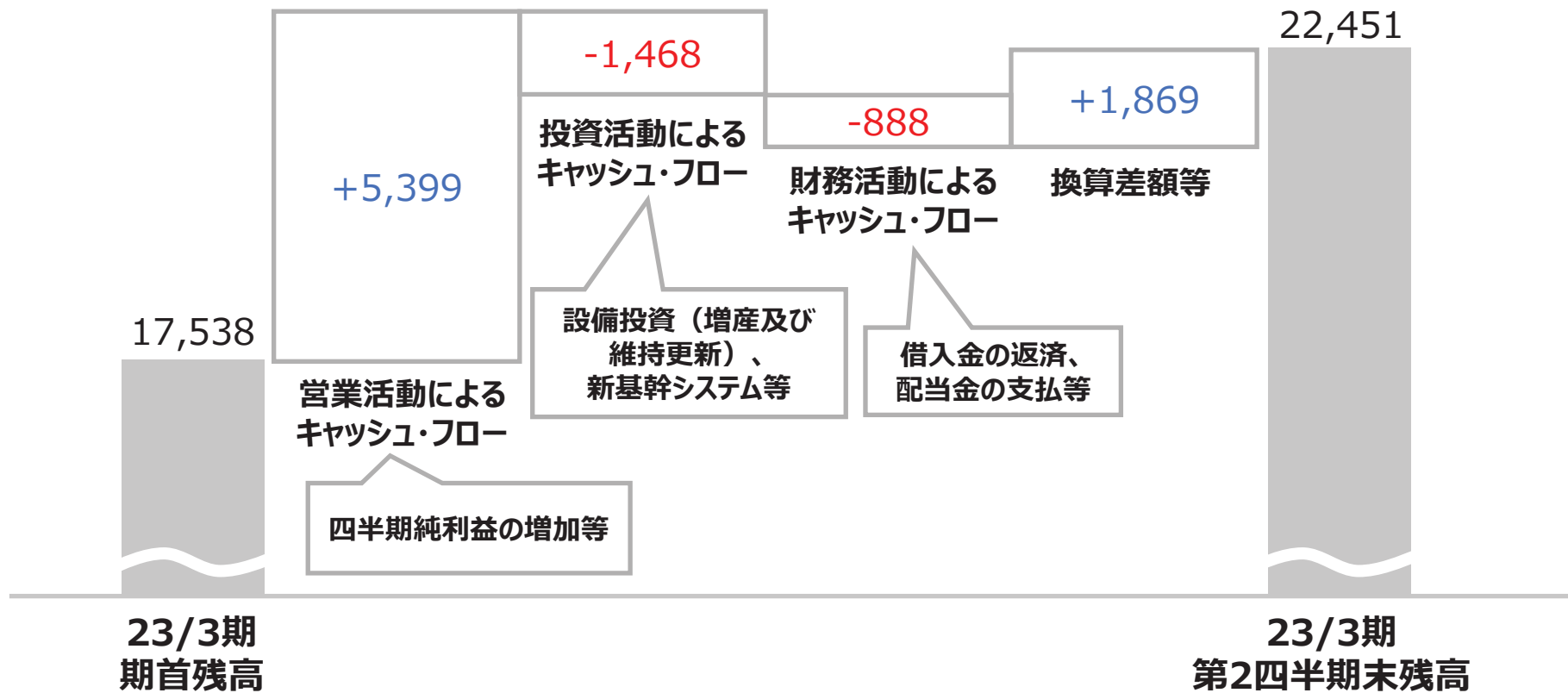
単位：百万円

		22/3期末	23/3期 2Q末	増減
資産の部	流動資産	44,841	55,477	+10,636
	現預金	17,922	22,967	+5,044
	売掛金・受取手形	12,676	15,965	+3,289
	棚卸資産	11,792	13,907	+2,115
	固定資産	21,457	23,767	+2,309
	資産合計	66,299	79,245	+12,946
負債の部	負債合計	20,569	26,013	+5,444
	有利子負債	2,447	2,465	+18
	純資産合計	45,729	53,231	+7,501
	自己資本比率	68.8%	67.0%	-1.8pt
	負債純資産合計	66,299	79,245	+12,946

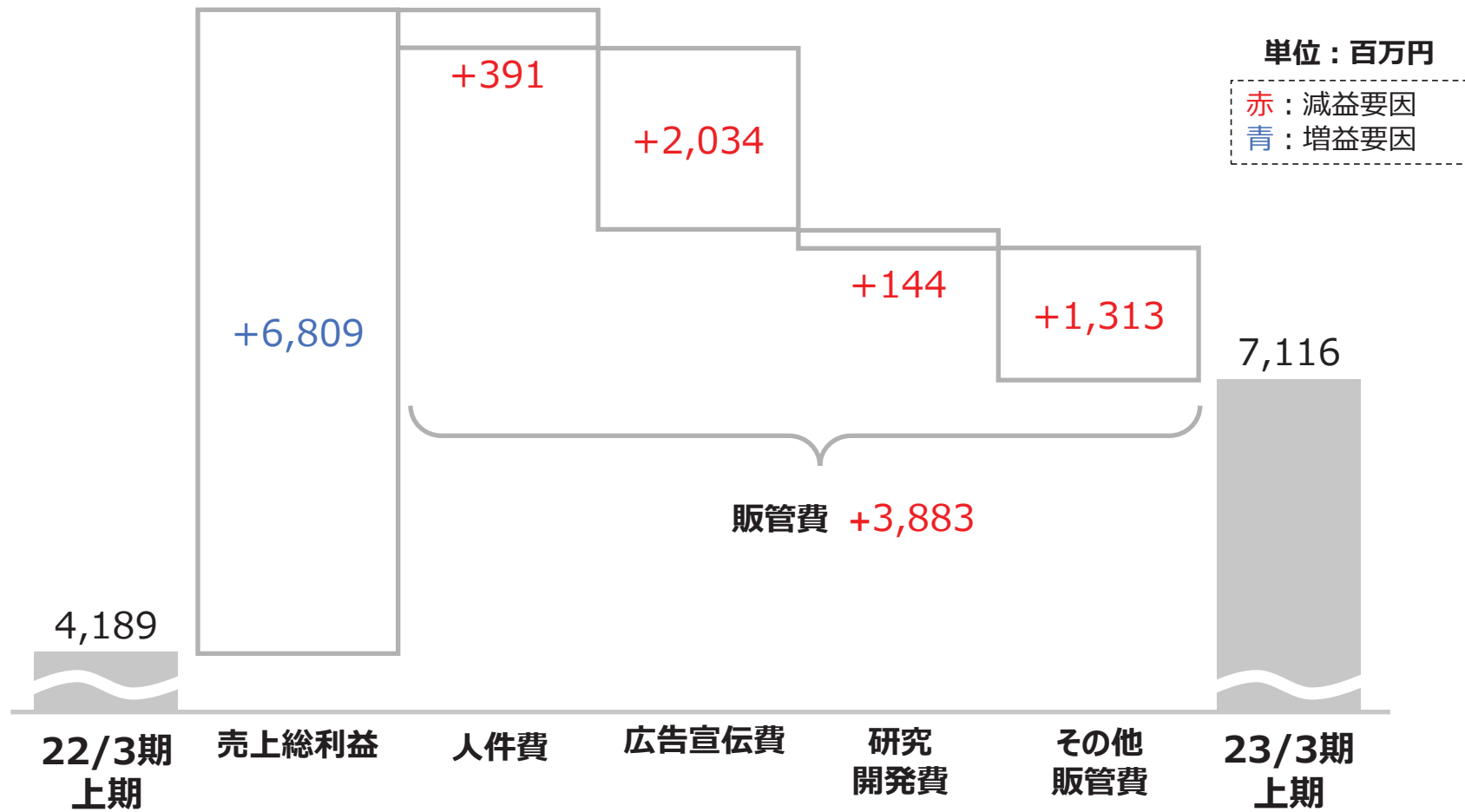
連結キャッシュ・フロー



単位：百万円



連結営業利益 増減要因



セグメント別売上高・営業利益



単位：百万円

		22/3期 上期	23/3期 上期	前年同期比	
スポーツ用品事業	日本	売上高	18,836	24,291	+29.0%
		営業利益	1,764	2,672	+51.5%
	アジア	売上高	13,344	21,215	+59.0%
		営業利益	2,338	4,472	+91.3%
	北米	売上高	1,451	2,568	+76.9%
		営業利益	172	375	+117.4%
	ヨーロッパ	売上高	864	1,671	+93.3%
		営業利益	-23	-37	—
スポーツ施設事業	売上高	290	346	+19.2%	
	営業利益	67	87	+29.6%	

※第1四半期連結会計期間の期首より、テニスボール製造のYONEX TECNIFIBRE CO., LTD. (タイ) の業績をアジアセグメントに計上

日本セグメント：国内、子会社担当地域以外で販売する海外代理店向け輸出・仲介売上（東南アジア、インド、韓国、デンマーク等）
 アジアセグメント：中国・台湾子会社、インド・タイ子会社（製造）
 北米セグメント：北米子会社（アメリカ・カナダ）
 ヨーロッパセグメント：イギリス・ドイツ子会社

セグメント別売上高増減と為替影響



為替レート	RMB	TWD	USD	EUR	GBP
22/3期 2Q	16.64	3.83	107.69	129.82	149.60
23/3期 2Q	18.93	4.27	122.88	134.25	159.44
前期比	+13.8%	+11.5%	+14.1%	+3.4%	+6.6%

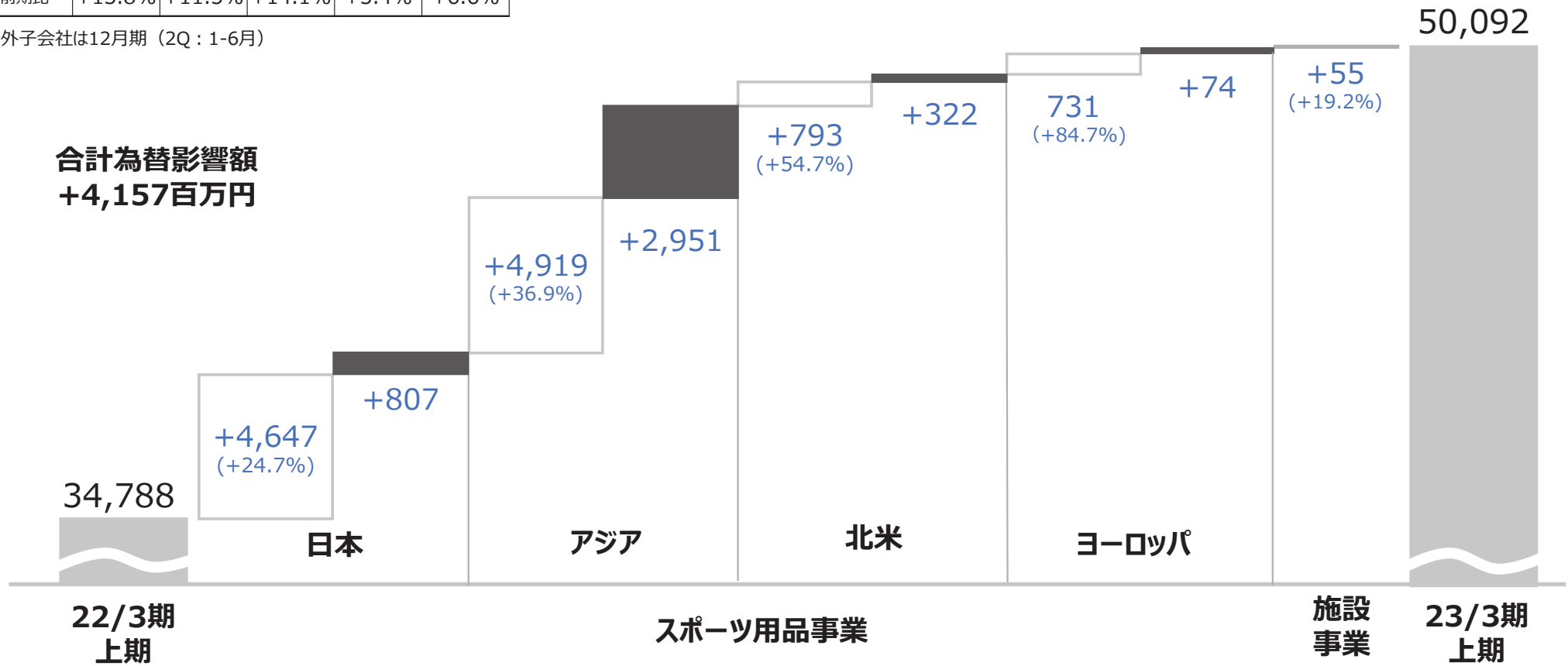
海外子会社は12月期（2Q：1-6月）

□ 現地通貨ベース増減額

■ 為替変動による影響額

単位：百万円
()内は前年同期比

合計為替影響額
+4,157百万円

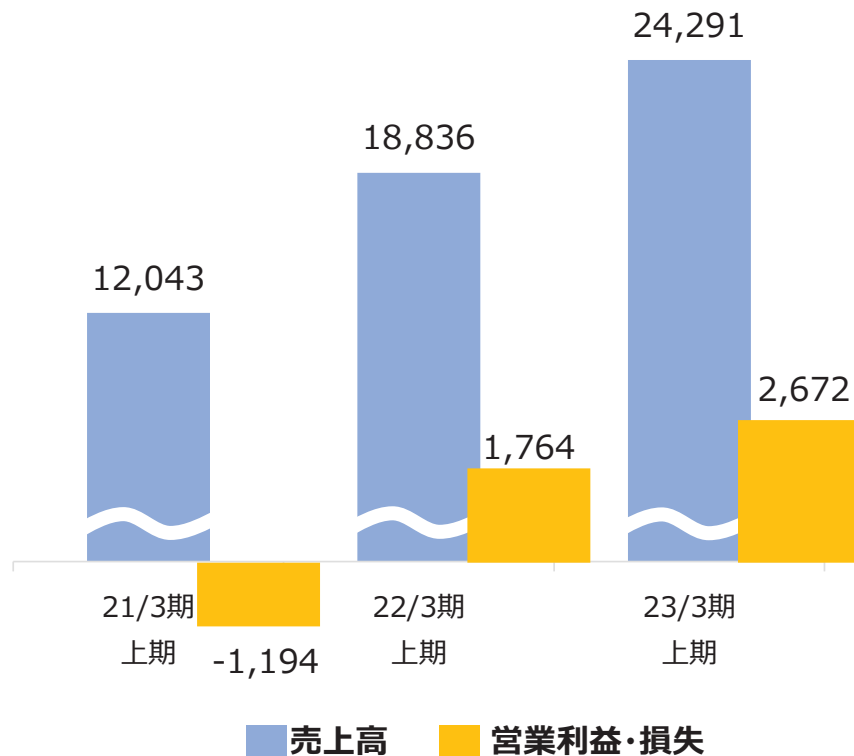


スポーツ用品事業セグメント別売上高・営業利益



日本

単位：百万円



売上高（前年同期比 +29.0%）

- ・国内
 - バドミントン、ソフトテニスの部活動需要が回復
 - ▷ 前年2Qはコロナによる部活動の制限、一部海外委託生産商品で生産遅延の影響あり
- ・海外代理店向け
 - スポーツ活動が本格的に再開し大幅増収
 - トップ選手の国際大会での活躍も後押し

営業利益（前年同期比 +51.5%）

- ・原材料価格の上昇、円安による輸入品のコスト増により売上総利益率は低下
- ・増収による売上総利益増加の影響が大きく増益

※4-9月 対USD平均レート（参考） 前期109.79円 → 当期133.96円

スポーツ用品事業セグメント別売上高・営業利益

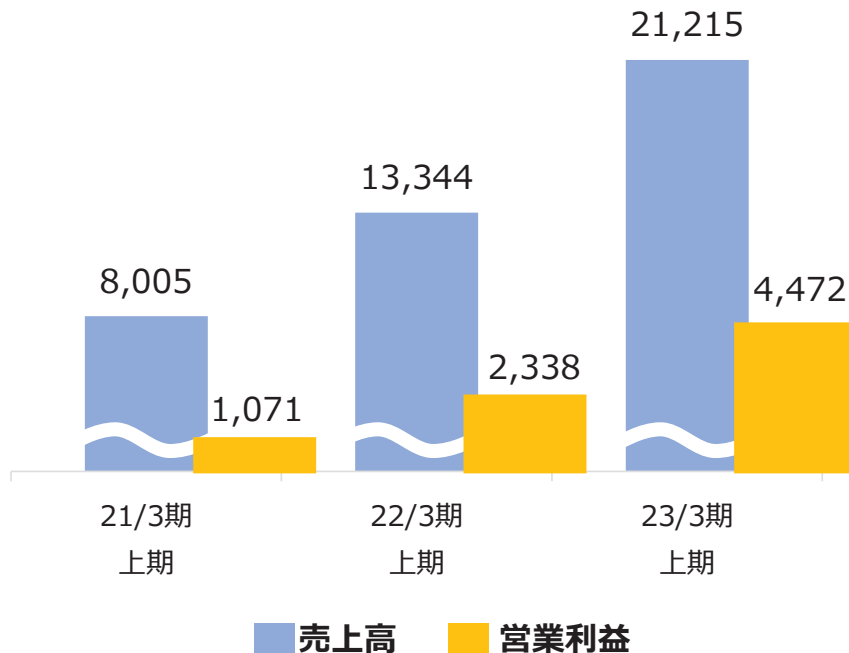


アジア

単位：百万円

為替レート	21/3期 上期	22/3期 上期	23/3期 上期
RMB	15.38	16.64	18.93
TWD	3.60	3.83	4.27

※1-6月



売上高（前年同期比 +59.0%）

- ・中国
 - 1Qの増収影響大
 - 上海ロックダウンの物流等への影響はあったものの、解除後の店頭在庫補充、「6.18」セールに備えた出荷増により影響は限定的
 - 円安の進行が円換算の業績を上押し
- ・台湾
 - スポーツ大会等の規制緩和により需要回復
 - 小規模な大会や試打会が各地で広まりバドミントン市場が盛り上がる

営業利益（前年同期比 +91.3%）

- ・中国におけるマーケティング投資により広告宣伝等の販管費増加
- ・増収による売上総利益の増加により大幅な増益

※第1四半期連結会計期間の期首より、テニスボール製造のYONEX TECNIFIBRE CO., LTD. (タイ)の業績をアジアセグメントに計上

スポーツ用品事業セグメント別売上高・営業利益

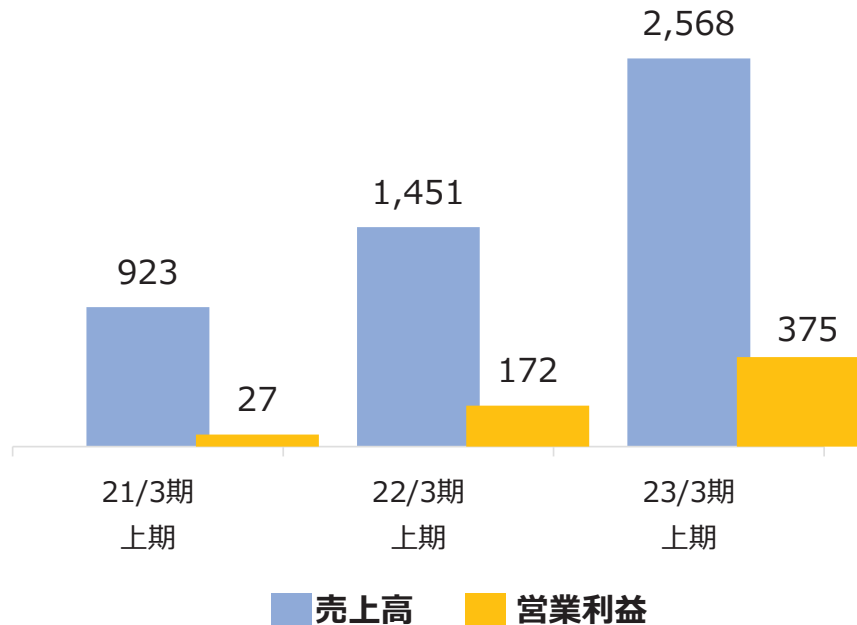


北米

単位：百万円

為替レート	21/3期 上期	22/3期 上期	23/3期 上期
USD	108.27	107.69	122.88

※1-6月



売上高（前年同期比 +76.9%）

- ・テニス用品の需要堅調、新製品ラケットも販売好調
- ・バドミントン用品も施設やクラブ活動の再開により売上増大
- ・円安により円換算も業績を上押し

営業利益（前年同期比 +117.4%）

- ・広告宣伝費、販売体制整備に伴う人件費等の販管費増加
- ・増収による売上総利益の増加が販管費の増加を上回り大幅増益

スポーツ用品事業セグメント別売上高・営業利益



ヨーロッパ

単位：百万円

為替レート	21/3期 上期	22/3期 上期	23/3期 上期
EUR	119.28	129.82	134.25
GBP	136.55	149.60	159.44

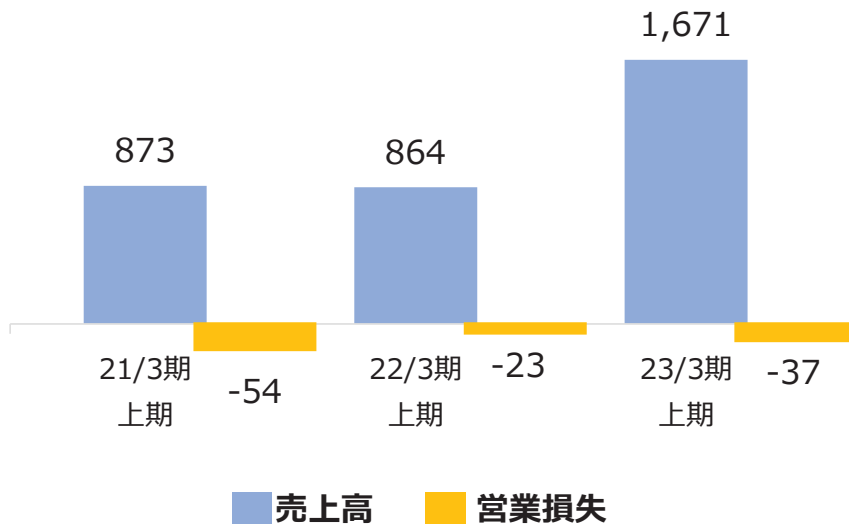
※1-6月

売上高（前年同期比 +93.3%）

- ・テニス用品はラケットを中心に販売伸長
- ・バドミントン用品も施設の再開や国際大会開催により市場が活性化し増収

営業損失

- ・セールスマックスによる売上総利益率の低下
- ・国際大会の開催等による広告宣伝費の増加



種目別売上高



2023年3月期 上期

単位：百万円

	国内		前年 同期比	海外		前年 同期比	合計		前年 同期比	構成比	
	増減			増減			増減				
スポーツ用品事業	バドミントン用品 海外売上高比率：前年同期比	5,420	+1,105	+25.6%	23,858 81.5%：+3.8pt	+8,871	+59.2%	29,279	+9,976	+51.7%	58.5%
	テニス用品 海外売上高比率：前年同期比	4,081	+659	+19.3%	4,829 54.2%：+14.0pt	+2,526	+109.7%	8,911	+3,185	+55.6%	17.8%
	ゴルフ用品 海外売上高比率：前年同期比	395	+3	+1.0%	568 59.0%：+8.9pt	+176	+45.1%	963	+180	+23.1%	1.9%
	その他 ウェア・アクセサリ等 海外売上高比率：前年同期比	6,892	+894	+14.9%	3,699 34.9%：+4.0pt	+1,011	+37.6%	10,591	+1,906	+21.9%	21.1%
スポーツ施設事業	346	+55	+19.2%	—	—	—	346	+55	19.2%	0.7%	
合計 海外売上高比率：前年同期比	17,135	+2,718	+18.9%	32,956 65.8%：+7.2pt	+12,585	+61.8%	50,092	+15,304	+44.0%		

バドミントン用品：バドミントンラケット、シャトルコック、バドミントンストリング、バドミントンシューズ
 テニス用品：テニスラケット、ソフトテニスラケット、テニスストリング、ソフトテニスストリング、テニスシューズ、テニスボール
 ゴルフ用品：ゴルフクラブ、ゴルフシャフト、ゴルフウェア、ゴルフバッグ、ゴルフシューズ、ゴルフアクセサリ等
 その他：テニス・バドミントンウェア、バッグ、アクセサリ、ウォーキングシューズ、スノーボード、アスレチックウェア、ランニングシューズ、スポーツサイクル等

※海外代理店向け輸出・仲介売上は、海外売上高に含む。

中国 上海ロックダウンの影響



		ロックダウン期間（2022年 3月28日～5月31日）		ロックダウン解除後
		4月	5月	6月
販売	上海等	競技施設、小売店が閉鎖		店頭在庫補充、618セールに向けて出荷増加
	その他地域	競技施設、小売店は通常		
物流		当社物流センター(上海郊外)の稼働停止 →中国全土へのお荷が滞る 業績への影響 大	出荷再開	



6月以降も、コロナに伴う規制により一部地域で大会や試打会の中止が継続

→今後の需要減速の可能性を考慮し小売店の在庫状況を注視

バドミントン：各地域で需要回復



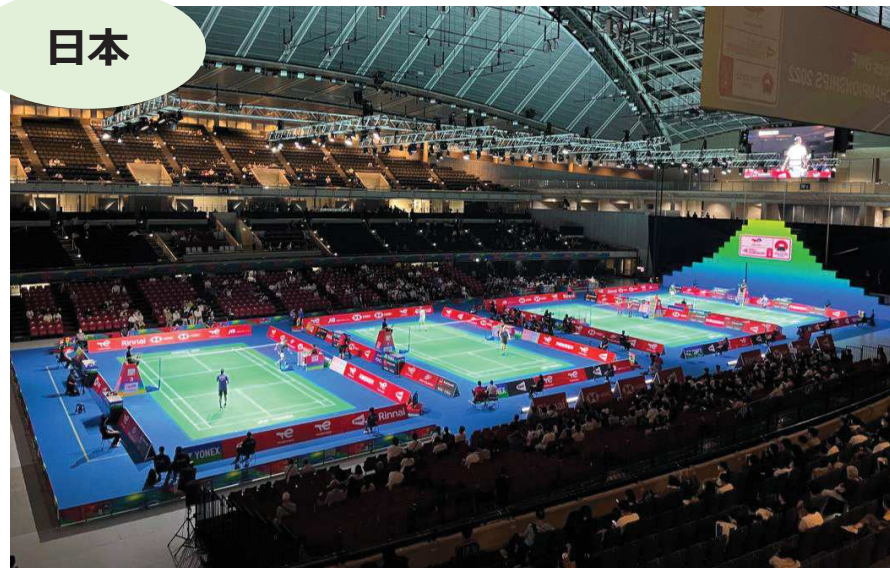
アジア (中国以外)	・感染拡大により制限が続いていたが、今期からは全体的に回復 ・国際大会での選手の活躍により市場活性化
日本	部活動や大会がほぼ通常通り実施
北米・欧州	前年下期から制限緩和により活動再開

インド



国別対抗戦「トマス杯」で男子チームが初優勝（5月）

日本



「世界バドミントン選手権大会」初の日本開催（8月）

2023年3月期 通期の見通し



通期予想は据え置き

- ・第3四半期以降は厳しい事業環境を見込む
 - － 円安、原材料価格の上昇、世界的なインフレと景気減速懸念等
 - ➡ 適正な生産、仕入れ、適正在庫を重視し、適正利益を確保できる価格設定と製品の提案を行う
- ・中長期の持続的な成長に向けた投資を行う
 - － マーケティング投資、グローバルな事業基盤整備のための人財等への投資

為替レート	22/3期実績	23/3期予想
RMB	17.02	20
TWD	3.92	4.5
USD	109.79	135
EUR	129.88	140
GBP	151.07	165

単位：百万円

	23/3期 上期実績	23/3期 通期予想	22/3期 通期実績	前期比
売上高	50,092	97,000	74,485	+30.2%
営業利益	7,116	9,200	6,738	+36.5%
営業利益率	14.2%	9.5%	9.0%	+0.5pt
経常利益	7,796	9,600	7,246	+32.5%
親会社株主に 帰属する当期純利益	5,595	7,000	5,780	+21.1%

2023年3月期 中間配当および期末配当予想



- 基本方針：安定的かつ適正な配当水準を維持
- 中間配当：上期の利益水準を踏まえ、普通配当5円に特別配当1円を追加
- 期末配当予想：期初予想通り1株当たり5円を予定

	22/3期 実績	23/3期 期初予想	23/3期 中間決定額/ 期末予想
第2四半期末	5円	5円	6円
普通配当	3円	5円	5円
特別配当	1円	—	1円
記念配当	1円	—	—
期末	5円	5円	5円
普通配当	3円	5円	5円
特別配当	2円	—	—
合計	10円	10円	11円

サステナビリティの取り組み（環境）



CO2排出量削減

<スコープ1・2>

全社の削減目標を策定し、削減にむけた取り組みが進行中

2030年度までに
2016年度比

50%削減

<スコープ3>

排出量把握のため、温室効果ガス算定・可視化クラウドサービスを導入

包装資材の見直し

<資材の切替>

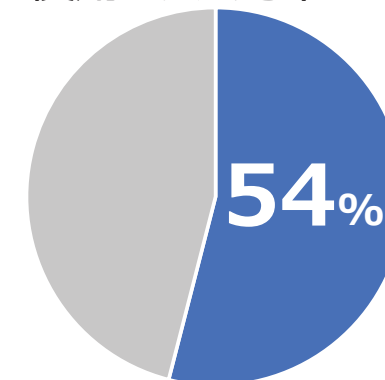
- ・プラスチックからバイオマス素材、紙素材への変更（環境への負担軽減）
- ・軽量素材への変更（輸送時のCO2排出量削減）

<包装の削減>

包装を簡素化するため、輸送、製品の品質保護への影響を検証中

サステナブルウェアの開発

サステナブル素材
使用モデル比率※



※2023年の国内・海外向けウェア（ロイヤリティ商品を除く）における天然由来素材や再生繊維を使用したモデルの割合

今後さらなるサステナブル素材
使用拡大を目指す

參考資料

セグメント別売上高推移



単位：百万円

	19/3期 上期	20/3期 上期	21/3期 上期	22/3期 上期	23/3期 上期
日本（国内+海外代理店向け）	19,697	20,550	12,043	18,836	24,291
アジア（子会社）	8,247	8,659	8,005	13,344	21,215
北米（子会社）	1,081	1,091	923	1,451	2,568
ヨーロッパ（子会社）	1,225	1,179	873	864	1,671
施設事業	333	339	247	290	346
合計	30,584	31,820	22,093	34,788	50,092

日本セグメント：国内、子会社担当地域以外で販売する海外代理店向け輸出・仲介売上（東南アジア、インド、韓国、デンマーク等）
 アジアセグメント：中国・台湾子会社、インド・タイ子会社（製造）
 北米セグメント：北米子会社（アメリカ・カナダ）
 ヨーロッパセグメント：イギリス・ドイツ子会社

地域別（仕向地別）売上高推移



単位：百万円

	19/3期 上期	20/3期 上期	21/3期 上期	22/3期 上期	23/3期 上期
日本国内売上高	15,452	15,934	9,648	14,417	17,135
海外売上高	15,132	15,886	12,444	20,370	32,956
アジア地域	11,705	12,647	9,778	16,860	25,343
北米地域	1,081	1,091	923	1,451	2,568
ヨーロッパ地域	2,055	1,887	1,567	1,326	4,098
その他	289	258	174	732	946
合計	30,584	31,820	22,093	34,788	50,092
海外売上高比率	49.5%	49.9%	56.3%	58.6%	65.8%

日本：スポーツ施設事業を含む日本国内
 アジア地域：中国、台湾、東南アジア、韓国、インド他
 北米地域：アメリカ、カナダ
 ヨーロッパ地域：ドイツ、イギリス、デンマーク、フランス他



**この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは、当社が作成日時点において把握できる情報から得た判断に基づいています。
あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる可能性がございますことを予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。**